

JR備中高梁駅と 周辺の整備が始まります



J R 備中高梁駅完成イメージ図

市とJR西日本は、市民の皆さんが安全で安心して駅を利用できるように、JR備中高梁駅のバリアフリー化を行います。また、市の玄関口である駅周辺を魅力ある空間にするための整備を予定しています。今回は、その概要をお知らせします。

問い合わせ 秘書政策課企画調整係 ☎210208
まちづくり課都市計画係 ☎210238
社会教育課生涯学習係 ☎211514

駅のバリアフリー・橋上改札化

各ホームにエレベーターを設置するとともに、列車との段差を解消するため、ホームを今より高くします。さらにバリアフリー化工事に併せて、駅の改札口が橋上となり、東西連絡道から改札口に直接出入りできるようになります。

東西連絡道の西側にはエスカレーターを設置し、駅などの利用者の利便性の向上を図ります。これらの施設整備により、障害のある人や高齢者も安心して駅が利用できるようになります。完成は、平成27年3月を予定しています。

駅東前広場

上谷町の松連寺付近、都市計画道路南町近似線から駅の東側にアクセスする高梁駅松連寺線を整備します。

駅の東側にロータリーやバス停、送迎用の一時利用駐車場を備えた交通広場を整備することで、駅の利便性をいっそう高めます。完成は平成27年3月の予定です。

タリーと自家用車乗降スペース・送迎用の一時利用駐車場を備えた交通広場を整備します。平成27年秋ごろの完成予定です。

図書館機能を持った複合施設

現在のバスセンターの位置に図書館機能を持った複合施設を整備します。1階はバスターミナル、2階は観光案内所や飲食テナント、待合スペースなどを設置。新図書館は3階と4階に配置する予定です。

駅西前広場

朝夕の通勤通学の時間帯に、送迎自動車の混雑解消と歩車道を分離するため、ロー

駅と周辺整備 Q & A

Q 駅と周辺整備のスケジュールは？

A 1月現在、駅のバリアフリー化工事と南町近似線の工事に着手しました。平成26年度中に複合施設の基本設計、および実施設計をまとめます。完成予定は前述の通りです。適切な時期に皆さんのご意見をお聞きし、より良い施設になるようにしたいと考えています。

Q 自動車を駐車するスペースは？

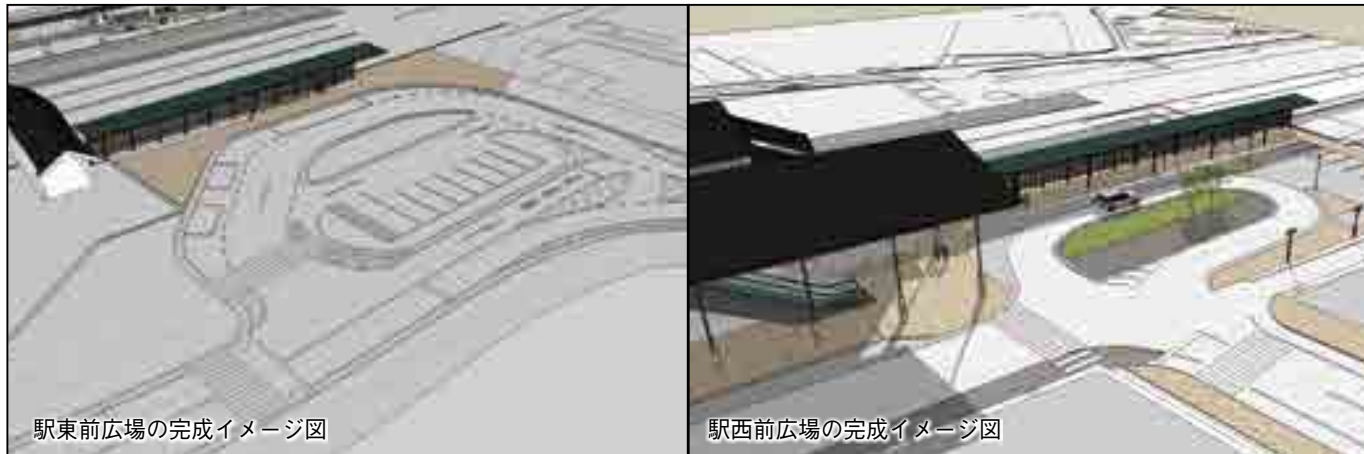
A 駅の利用者には、駅西前広場に乗降スペースを4台分、送迎用の一時利用駐車場(障害者用を含む)を8台分、駅東前広場に乗降スペースを1台分、送迎用の一時利用駐車場(障害者用を含む)を7台分整備します。複合施設の利用者には、施設前の道路を挟んだ西側に約30台分、駅の東側にも駐車場を整備する予定です。

Q 大規模な事業ですが総事業費は？

A 駅のバリアフリー化と駅西前広場が約13億円(JR西日本負担分を含む)、駅東前広場が約9億円(南町近似線と高梁駅松連寺線工事を含む)、複合施設が約12億円(新図書館を含む)を見込んでいます。財源は国の補助金と地方債を充てます。返済時に7割が地方交付税で補てんされる有利な地方債を活用するため、総額約34億円のうち、市の実負担額は約8億7千万円です。

Q 高齢者や障害者の安全確保は大丈夫？

A 歩行者の安全性と利便性を優先して、各施設を配置します。また、車いすに対応したスペースを駅の近くに配置します。道路の線形や幅員などは、道路構造令や県警察本部の指導に基づき決定しています。



駅東前広場の完成イメージ図

駅西前広場の完成イメージ図



整備計画平面図